



JAPAN REGION

II

Volume 33
February 2015

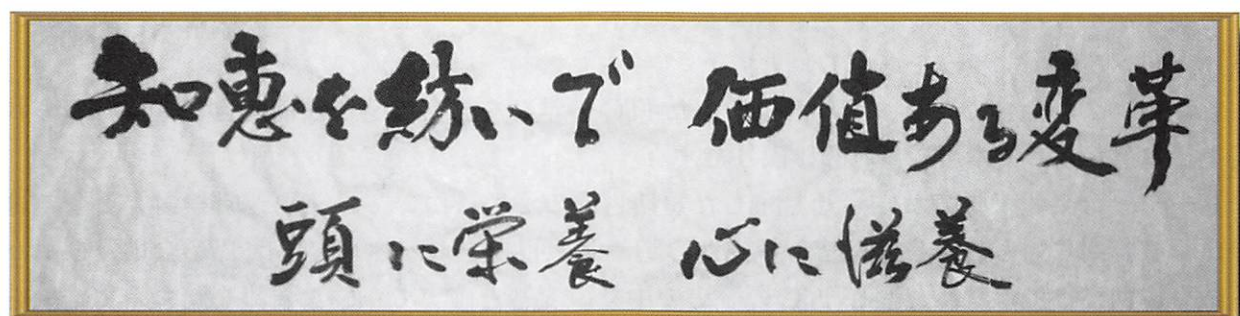
目 次

Table of Contents

今期のテーマ	1	2014～2015 Theme
日本リージョン会長メッセージ（日・英）	2	Japan Region President's Message 2014-2015
役員、委員会からのメッセージ	3	Message from Officers、Committees chairs
ディビジョンIV便り	4	Message from Division IV Vice President
カウンスル会長会・トレーナー研修会	5	Report from Council President Meeting、Trainer Workshop
第33回日本リージョン年次大会案内	6	Invitation to the 33rd Japan Region Annual Conference
大会プログラムのご案内	7	Guide to Conference Program
大会教育セッション	8～9	Educational Sessions
教育ミニ講座	10	Education mini-lecture
大会プログラム予定表	11	Program Plan
エンターテインメント、前夜祭案内	12	Information for Entertainment、The Eve of Conference
大会観光案内	13	Information for Sightseeing
ショッピング街情報	14	Information for shopping
大会準備委員会名簿	15	Annual Conference Committee
大会申込要領	16	Registration
大会申込書	17～18	Registration Form
第68回世界大会案内	19	Invitation to the 68th ITC Convention
カウンスル・クラブ情報	20～27	News from Council & Club
記念例会	28～29	Club Anniversary Meetings
クラブにズームイン！	30	Club Reports
編集後記		Message from Editor
ITC 宣誓、リージョン声明文		ITC Pledge & Mission Statement

ITC 日本リージョン第 33 期テーマ

Japan Region Theme 2014–2015



短期目標

1. ビジネス部分の各クラブ共通の認識を確立する。
2. プログラムの充実と質の向上を目指す。

長期目標

1. 1 クラブ 20 名以上の構築を目指す。
2. 社会における ITC の価値と認知度を上げる。

ITC Theme 2013–2015

“The Right Choice”

正しい選択

日本リージョン会長メッセージ

短期目標実施中

第33期日本リージョン会長

中島 由美子

第33期が始まって以来、役員会、委員会は日本リージョンの進むべき道を模索しながら、より良い方向へと順調な歩みを進めています。

各カウンスル会合ではしっかりと根づいた ITC の学びを会員の皆様が前向きに進めておられる姿を目の当たりして本当にうれしい限りです。

リージョン会報1号でお知らせしました短期目標の2つについて、議事運営検討委員会では皆様からの質問に対し、委員会は広い視点から議論し、根拠となるべき出典は ITC 会則及びロバート議事規則だけではなく、長い ITC の歴史の中での変遷と確実に正確な情報を踏まえて結論を出しています。それが会報掲載のワンポイントであったり、リージョンメールの議会法規役員からの記事となっています。

また教育・資料研究委員会から出された「準備のいらないワークショップシリーズ」では「チャップリンスピーチ」「回転寿司」「インプロ」とそれぞれ、シナリオ付の資料が作成され、リージョンメール号外で皆様にお届けしました。この資料はリージョンウェブサイトに掲載しています。既にプログラムに取り入れたクラブもあり、参加した会員からは好評を得ています。

6月に行われるリージョン年次大会では皆様が参加してよかったと実感できる工夫をしています。リージョン会報2号の大会案内ページを参考に登録申込をしてください。

President's Message Short-term Goals are underway

Yumiko Nakajima
The 33rd Japan Region President

Since the 33rd term started, the Board and the Committees have stepped forward firmly toward the better direction searching where the Japan Region should go.

At every Council Meeting, I'm glad to directly see the members learning positively what ITC offers.

Regarding the two Short-term Goals mentioned in the Region Newsletter No.1, Committee to Study Parliamentary Procedure came to a conclusion to answer your questions after discussion from the broad point of view, based on not only ITC Bylaws and Robert's Rules of Order but the clear and correct information which had been changed through the long history of ITC. That resulted in the "One Point" in the Newsletter or the articles from Parliamentarian in the Region Mail.

Also in "Non-preparatory Workshop Series" presented from the "Committee to Research on Education Features and Material", "Chaplin Speech", "Conveyor belt Sushi" and "Improv=Improvisation" were drawn up each with a scenario and sent to you in an extra Region Mail. These materials were uploaded in the Region Website. Some clubs have already utilized them in their programs and they were successfully received among attendees.

In the Region Conference which will be held in June, we are figuring out some way so that you can realize how wonderful it is to join the Conference. Please apply for registration with reference to the Conference invitation page on the Region Newsletter No.2.

役員からのメッセージ

書記の任務 「議事録作成について」

書記 中村 由紀子

書記の重要な任務は正確で簡潔明瞭な議事録を作成することです。アジェンダと役員からの報告書が整っていること。書記はしっかり聴き、正確に記録することが大切です。議事録作成上の注意点は次の4点です。

- ① 「議事録」は公式の記録です。
- ② 発言した内容ではなく結果を簡潔に記載します。
- ③ 書記の個人的な意見は反映させません。
- ④ 役職名はフルネームを記載します。(二度目からは役職名のみです)

議事録作成の流れ

- ① 役員会では書記が作成した議事録は「草稿」として役員会に提出し、承認されて「議事録」になります。原本は書記がファイルします。
役員には「議事録(写)」を配布します。
- ② カウンシル会合では書記は、「議事録(草稿)」を役員会で確認後、「議事録(写)」を派遣員に送付します。各クラブから訂正・付加が出された場合、訂正すべき箇所があれば各クラブ派遣員に「訂正〇件があり、役員会で検討の結果〇〇→□□・・・と訂正」を知らせ、訂正後の「議事録(写)」を各クラブ派遣員に送付します。議事録の原本は書記がファイルします。
- ③ クラブ例会では書記は「議事録(草稿)」を役員会で確認します。その「議事録」は例会で承認を得ます。「議事録」の原本は書記がファイルします。

書記が永久保存するものは、「年次報告書」と「議事録」のみです。大量の書記の引き継ぎ書類の整理については、各クラブで検討されては如何でしょう。

委員会からのメッセージ

スピーチコンテスト委員会

スピーチコンテスト委員長
西阪 宣枝

多くの学びと心に残る感動を！

例年、梅の香る頃になりますと各地より ITC のスピーチコンテストの情報が聞こえてまいりますが、今期は、はやばやとクラブにおけるコンテストの結果が聞こえはじめてまいりました。

厳しい「規則と任務」のもと、スピーカーはそれぞれお一人お一人の人生経験に ITC での学びを活用し、内容や文章に磨きをかけて集大成し、年に一度のクラブ、カウンスルとスピーチの発表の場を経て、年次大会での決勝コンテストに臨まれることでしょうか。聴衆は感動と更なる学びを得ることができると期待し、心待ちにしています。今期は世界大会もございます。日本語クラブの会員も英語部門への出場に是非、挑戦してみてください。

リージョンスピーチコンテスト委員会では、2013年8月1日から2015年7月31日迄有効の「規則と任務」にのっとり、クラブ、カウンスルの委員会と連絡を取りながら、コンテストが年次大会での決勝コンテストにベストコンディションで壇上に立てるようにと気配りし、手落ちが無いように細心の注意を払いながら委員一同心を合わせて準備を進めている所でございます。

全カウンスルからのコンテスト、会場いっぱいの聴衆、そして担当委員と三者一体となり、多くの学びと心に残る感動のコンテストとなりますように・・・。

ディビジョン便り

ITC ディビジョンIV副会長 小菅あけみ SC. Fellow of ITC

会計報告 ITCの会計報告が遅れています。これはNZからの事務所移転に伴う影響で、通常会計以外の監査資料がそろっていないため2011-13年度報告が掲載できていません。今期2013-15年度は上半期決算の監査が終われば掲載予定です。ご迷惑をおかけしますがご辛抱をお願いします。

ウェブ 移転の影響はウェブにも及び、IMSでは新たに使いやすいウェブサイトを立てています。この記事が皆様に読まれる頃には、翻訳機能の付いた使いやすい画面が活用できる予定です。教育資料も完全とは言えなくとも、日本語で読むことができます。リンクを使って、海外のリージョンホームページにもアクセスしてみてください。

PREM ハワイ大会での発表以来、会員数はなかなか上昇していませんが、ショートコースを外部向けにプレゼンすることで新入会員を獲得する努力が各地で真剣に続いています。アイスランドではFace bookやウェブサイトでのPR効果で会員増に。また、ヨーロッパ'92ではショートコースの努力が実りつつあります。一方で学生スピーチコンテストを催し、ITC会員のスピーチ評価が、大変喜ばれています。ITCの良さを地域に分かってもらいましょう。トレーナーを中心に地域のイベントに参加し、ショートコースでのPRを企画することをお勧めします。またメンター制度で、会員の維持と成長もお忘れなく！

Zenith Club 今年チャーターした大学生を中心としたニュージーランドのジーニスクラブが頑張っています。ロトルアでの世界大会には、その学生たちがクラブ活動のデモンストレーションを行います。サポーターとのQ&Aも企画されていますので、若い人の参加やクラブ作りを考えている方には、是非ご参加をお勧めします。

Workshop 世界大会には受けたいワークショップがたくさん用意されます。日本からも二つ、「潜在能力の開発」坂口正子さんと、楽しい日本文化紹介の乙野靖子さんを応援しましょう。準備委員会では会場の日本語表示や、ワークショップの翻訳を、と張り切っています。

日本の会員の声 を国際に届けましょう。会則修正案提出やHAWC代表を大会に送り、自分たちの意見を述べ、お互いに異なる考え方を学び合って、ITCの将来を決めましょう。国際役員になる条件はリージョン会長経験者です。もっと多くの会員が役員の資格を得るには、リージョンを増やす方向で取り組むと、日本人会員の意見が国際に反映し易くなります。また、自己目標となる資格認証も取り易くなり会合に活気が溢れます。



国際役員会 10月末ネバダの事務所会議室で、いつものskype役員会とは違う、顔を合わせたの役員会が開かれました。お互いの意見の違いに反応（?!）しながらITCの課題と将来に向けての熱い話し合いが続きました。まじめに戦った後の最後の夜は、一足早い小さなクリスマスの集いで友情を深めました。一人でも多くの方にこのような経験をしてほしいです。

カウンスル会長会



2014年12月12日(金) 京都タワーホテルに於いて、リージョン役員8名、カウンスル会長8名、計16名が出席し「カウンスル会長会」が開催された。開会にあたり、中島会長は「提出頂いたく会長報告書」をもとに、カウンスルの現状、問題点、リージョン役員へのご質問など忌憚なく話し合いたいと思っています」と挨拶し、その後活発に意見交換が行われた。

クラブの合併について 現在、日本リージョン77クラブ中、会員数が10名以下のクラブが23あり、33期の長期目標は『1クラブ会員数20名以上の構築を目指す』としている件に関連し、“合併”について話し合われ「国際からの提案が必要である」「クラブの問題であり上部からの一方的な合併の話は受け入れられない」「先ずは合同例会などで交流を重ねることが大切」「存続の努力をしないで解散するのはもったいない」などの意見が出た。



財政について 会員数の減少などもあり経費の削減に苦慮しているカウンスルが多く「会合で“ブリング・バイ”をしている」「会報をウェブサイトに掲載するようになった」「会合では欠席協力金を徴収している」などの意見が出た。

外部に向けての発信 「公共の場で、一般の方対象にショートコース・ワークショップを開催した」「スピーチコンテストをおこなう第2回会合を、ホテルでなく会食なしで登録費を下げ、外部に広報するよう計画している」「高校生のスピーチコンテストを続けているが、保護者からの入会者が1名あった」「会合の紹介を新聞に掲載し、広報に努めた」などカウンスルごとの取り組みが紹介された。



その他

「今期作成された教育資料は評判がいい」「少人数クラブにはカウンスル役員や他クラブ会員が“一日会員”として出席しサポートしている」など。



メールでは出来ないコミュニケーションが活発に行われ、大変有意義な会になったことに中島会長から謝辞があり、閉会となった。 編集者記

パワートークショートコーストレーナー研修会

小菅あけみ SC. Fellow of ITC

12月3日(水) 10:30~16:30、キャンパスプラザ京都にて、トレーナー研修会が開かれました。ショートコース5課題のモデルプレゼンテーションの後、全員で評価。それぞれ日本語に合わせた発表の工夫をしました。例えば「スピーチの構成」ではサンドイッチに見立てた分かり易い説明もありました。(挿絵参照)

次回は1月31日(土)。得意でない課題をグループで練習するとともに、Ten Tipsなど、他の教育資料を取り入れた応用編に挑戦、研修発表します。
* トレーナーに関するQ&Aの資料は、リージョンウェブサイトに掲載されます。

<感想> ◆発表者に対して、会場からの的確で忌憚のない口頭評価があり、聴いている人にも大いに参考になった。皆が「学ぶ姿勢」で集まっていたので、上手くなるよう発表者も評価受入れの準備があった。 葛谷美紀子

◆ショートコースは、外部に向けワークショップを実施し入会者を増やすのが目的なので、初めてワークショップを受ける人に分かり易いプレゼンテーションができるよう、自己研鑽に励んだ一日だった。 山口久美子



第33回 日本リージョン年次大会ご案内

大会テーマ：共に輝こう！ “Let’s shine together!”

サブテーマ：笑顔との出会い “Meet with a smile”

開催日：2015年 6月4日(木) 5日(金) 6日(土)

場 所：神戸ポートピアホテル

大会コーディネーター 横山 末子



コ・コーディネーター 松山喜代子



六甲山脈からの緑風と、海からの心地よい潮風が頬を撫で、神戸のモダンな街並みは、皆様をお迎えしようと“おもてなし”の心で溢れています。

日本リージョン第33期テーマ“知恵を紡いで 価値ある変革”をめざし、今日本リージョンは大きく変化しようとしております。

国の内外を問わず、世界のあちらこちらで女性のリーダーシップが発揮され、ノーベル平和賞受賞者マララさんは「全ての子供が学校に行けるようになるまで私は闘い続けます」と語り「声を上げれば変革できる」と勇気ある教育の充実を世界に訴えました。

奇しくもここ神戸には女性リーダーの先駆者として、明治、大正時代に砂糖問屋から、日本一の総合商社に成長した「鈴木商店」を率いた女主人 鈴木よね が語り継がれております。

この様な神戸の地で“ITCの輝く女性が集い”リーダーシップが発揮されます。私達は学びの中で、経験より得た勇気、確信、自信をしっかりと身につけ、ITCのメンバーで良かったと手を取り合って喜べる変革を期待いたしましょう。

“楽しく学び、笑顔との出会い”に大会準備委員会一同心を込めてお待ち申し上げます。

Along with a wind from the Rokko Mountains and a comfortable breeze from the sea, Kobe's modern streets are brimming with hospitality to welcome you.

Now Japan Region is trying to make a big change based on the 33rd Japan Region Theme; “Collect Wisdom & a Valuable Change.”

Whether in Japan or overseas, we can see women's leadership displayed all over. The Nobel Peace Prize Winner, Malala Yousafzai, said, “I will continue this fight until I see every child in school.” and “Change is possible if we speak up” to appeal to the world for educational improvement for children.

Coincidentally here in Kobe, there lived a female pioneer of Yone Suzuki (1852~1938) who led “Suzuki Shoten” that developed from a sugar wholesaler into Japan's No.1 general trading company in the Meiji and Taisho Period.

In such a place, “ITC shining ladies will meet together” and show their leadership. During the sessions we can fully learn courage, assurance and confidence obtained from experience. Also we will expect the change where we rejoice together in being an ITC member.

All preparation committee members are looking forward to “learning enjoyably and meeting you with a smile.”

第33回日本リージョン年次大会プログラムのご案内

第一副会長／プログラム・教育委員長 海老原 あかね

3日間の年次大会は、教育機関であるITCの良さを体感する機会であり、沢山の友人達との出会いの場です。今回のプログラムは会員リーダーと外部講師によるすぐに役立つプログラムや、なかなか体験できないプログラムもあります。また講演はまさに「今」を捉えた内容であり、3日間皆様に釘付けにする事間違いなしです。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

講演 2015年6月6日(土) 13:40～15:10
講師 國定浩一氏
大阪学院大学経済学部教授・エコノミスト
演題 これからの日本経済



2007年に端を発した、いわゆる「世界同時経済危機」に巻き込まれたことに始まり、わが国経済は低迷を極めて、不況に苦しむ時期が3年続きました。

それが明白に回復基調に転じたのが安倍政権誕生の2012年末で、「景気対策」一本に絞った大胆な政策と、日銀の時宜を得た金融緩和によって、昨年末までの2年間で景気は回復の一途を辿りました。そして総選挙による信任を経て政策は継続され、現在に至っています。このタイミングで、あらためてこれからのわが国の歩むべき方向感を考えてみる、その好機かと思います。皆様とともに、経済・景気という最大の関心事とともに企業経営や社会問題についても思いをいたす、有効な機会にしたいと思っています。

<プロフィール>

東京生まれ、大阪育ち 東京大学卒 昭和39年大和銀行に入行。
常務、専務などを経て、平成10年～15年大和銀総合研究所(現りそな総合研究所)社長。
関西経済同友会海外交流委員会共同委員長、大阪工業会金融税制委員長を歴任。
読売テレビ「あさパラ!」レギュラー出演。
熱狂的な阪神タイガースファンとして知られ「虎エコノミスト」との異名を持つ。
著書・論文多数。最新著書「甲子園ライトスタンドにはビジネス成功の鍵が87もあった」

教育セッション一覧表

6月5日(金) 15:50~17:20

講師紹介

①プロフィール

②内容

<p style="text-align: center;">A</p> <p style="text-align: center;">土のぬくもりを あなたに</p>  <p style="text-align: center;">陶芸作家 藤原 敬介氏</p>	<p>材料費：5,000円（土代、窯入れ代、送料含む）</p> <p>①陶芸作家。岡山県備前市穂浪、藤原啓（人間国宝）の次男として生まれる。独立、築室し50年を迎える。数々の受賞歴があり現在は精力的に全国で「道場六三郎氏とコラボ展」を開催している。</p> <p>②備前の土の中での環境で生まれ、今年で75歳。土と炎の戦いが心地よく、幼少より、父、兄弟子につき、技術は盗んで学ぶものと教えられました。現在は桃の里工房で、息子、孫と共に伝統を守りつつ、新しい分野にも取り組んでおります。手から手へと用と美を求め続けています。ITC日本リージョン大会では皆様に陶芸の楽しさを知って頂きたく、土を用意いたします。作品づくりに挑戦し、土のぬくもりを感じていただけたら幸せです。『土に触れて 本当の自分に出会えることで 人生の魅力をほんの少し多く感じられる時があります』</p>
<p style="text-align: center;">B</p> <p style="text-align: center;">浪曲の魅力 ～英語版も披露～</p>  <p style="text-align: center;">芸能文化 浪曲師 春野 恵子氏</p>	<p>①東京都文京区出身。白百合学園中学・高等学校卒業、東京大学教育学部卒業。ドラマ出演、CM、情報番組のキャスターなどを経て2003年上方浪曲界の重鎮、大阪市無形文化財保持者、二代目春野百合子に国立文楽劇場の楽屋にて弟子入り志願。大阪市が未来の大阪文化を担う人材に対して贈る「咲くやこの花賞」大衆芸能部門受賞。公益財団法人浪曲親友協会理事。2014年3月5日ニューヨーク浪曲公演、4月に中国アモイ、5月にベルリン公演を成功させた。9月16日二度目のNY公演。</p> <p>②日本が誇る上方伝統芸能の魅力を多くの方に知って頂くために、浪曲入門から、楽しく聞くための「浪曲」の言葉などをお話しします。浪曲の声の出し方や英語の浪曲ができるまでのお話をした後、浪曲をお聞き下さい。</p>
<p style="text-align: center;">C</p> <p style="text-align: center;">まんだら塗り絵で 深層心理を理解する ～あなたのココロの状態は？～</p>  <p style="text-align: center;">ビジュアルコンサルタント 入江 恭子氏</p>	<p>①ビジュアルコンサルタント。カラーコーディネイト、テーブルコーディネイトを習得、企業で食空間コーディネイトを通し、ウェディング会場の撮影スタイリング、商品企画のコンサルティングなどに携わり専門学校の講師を経て、現在は“THE BAY color design”を設立し、業種に合わせたオーダーメイドの講座企画や商品デザインを行っている。</p> <p>②心理学者が開発した「まんだら塗り絵」を塗ることにより精神統一をはかり、その塗った内容に基づいて心理状態を解き明かして自分を深く知っていきます。自分自身は勿論、同じ塗り絵を他の方にして頂く事で、その方の心理状況をも知ることができる色彩心理学を活用した手法を体験して頂きます。色が人の心理に与える影響など、皆様の暮らしに役立つ内容をお届けします。</p>

D

あなたらしい朗読



善教寺住職
結城 思聞氏

(元フジテレビアナウンサー)
松倉 悦郎氏

- ①浄土真宗本願寺派不動山善教寺住職。「楽しくなければお寺じゃない！」をキャッチコピーに、フジテレビアナウンサー時代のご縁を生かして、葬式仏教から脱皮を試みている。NPO「はりま子どもの未来を守る会」会長。ひめじ観光大使。分かり易い法話、講演を心がけており、全国を飛び回っている。
- ②朗読は非常に奥深いものです。発声法・呼吸法・ロングトーン・表現方法など、多種多様にあります。今回は、限られた時間の中で少しでも皆さんに「朗読」を楽しみ、そして「朗読力」をつけて頂けるように、今までとは違う「あなたらしい朗読」に生まれ変われることを実感するスキルアップのワークショップを致します。

E

名前から知る
「新しい自分」

なまえアーティスト
たみの ともみ氏

材料費：500円

- ①なまえアーティスト。「なまえ」＝「自分自身」、自分のことをもっと好きになってほしい、それぞれが自分らしく輝いてほしいという願いをこめて、名前から浮かぶインスピレーションで名前の入った詩を書く「なまえアーティスト」として活動中。東北復興支援の「絆プロジェクト」を立ち上げ、被災地と神戸を結ぶ活動も続けている。
- ②生まれて最初に与えられ、死ぬまで持っていく自分の「名前」。名前は、当たり前すぎて意識を向けることもないものかもしれません。しかし名前にはたくさんのメッセージが込められています。名前へのイメージを、違う観点から考えると、新しい自分の側面や、「こうありたい」という自分の想いに気が付きます。実際に名前を使ったアート「なまえアート」の製作も体験していただきます。受講の皆様にはサプライズを用意しています。どうぞお楽しみに！

F

ルネッサンスの生んだ
三大巨匠の絵画から

西洋美術史家
平田 雅男氏

- ①みやび芸術文化アカデミー主宰、徳島文理大学「西洋美術史」講座講師、元大塚国際美術館学芸室長・専任部長、NHK高松・徳島文化センター、よみうり文化センター大阪・神戸校講師。「日本で行ってみたい美術館ランキング」で1位を2回獲得した立役者。講演、誘致活動と美術館業界では知られた存在として活躍中である。
- ②ルネッサンスが生んだ三大巨匠、「万能の大天才」レオナルド・ダ・ヴィンチ、「神のごとき大画家であり鬼才の彫刻家」ミケランジェロ、「聖母子の画家」ラファエロ。三大巨匠の人生哲学や生き様を歴史的背景、宗教的背景、民族学的背景等と絡め合わせ、読み解きましょう。一枚の絵の中にある彼らの主張に耳を傾け、物言わぬ1点の絵からたくさんの事を学んで観(み)みましょう。

* 材料費は、当日受付にて徴収いたします。

教育ミニ講座のご案内

プログラム・教育委員長 海老原 あかね

教育ミニ講座は、カウンスル・クラブですぐに役立つことをモットーに、どなたでも参加して頂ける60分の内容となっています。今回は、ご要望の多い「会計」について、そしてITCならではの「議事法」また直ぐにでも使って頂ける「プログラム見本市」3本立てを含め、5部門で開催いたします。CMTとTPPの間に行われますので、充実したスケジュールとなっています。どうぞ、ご参加ください。

日時： 2015年6月4日(木) 15:00～16:00 会場は後日決定

1. すぐわかる会計

リージョン会計 三木 千春 (姫路クラブ)
リージョン事務局長 鎮守 康栄 (梅田クラブ)
リージョン経理部長 柴原 妙子 (しらさぎクラブ)

年間を通して会計の事務手続きは、非常に煩雑です。新入会員の手続きや、住所などの変更手続き、そして、期末の継続手続きなどの説明をします。質問歓迎。

2. 議事法 バーチャル審議体験

リージョン議会法規役員 坂口 正子 (大阪クラブ)
リージョン議事運営検討委員会

基本的な議事運営を、分かりやすくなお且つ具体的に「バーチャル審議体験」を通して説明をします。初心に戻って皆さんで勉強しましょう。

3. プログラム見本市

山口久美子 (葦崎クラブ・トレーナー)
斉木ゆかり (横浜クラブ・トレーナー)

準備のいらない
プログラム

教育・資料研究委員会から発行された「回転寿司」「チャップリンスピーチ」そして「インプロ」と準備のいらないワークショップとして编者による実践をします。

4. プログラム見本市

家村 悦子 (京都クラブ・トレーナー)
讃井 良子 (岡崎クラブ・トレーナー)

広がりを見せる
プログラム

Ten Tipsの中から、「主張すること」「上手な聞き方」などを織り交ぜ「アサーション」まで発展させるプログラムです。

5. プログラム見本市

平井 典子 (豊中クラブ・トレーナー)
小松利香子 (しらさぎ/クリスタル神戸・トレーナー)

あからないための
秘訣

誰しも人の前に立つとあがるものです。そこでいかに人前であがらず耳を傾けてもらえるか、気持ちよく話し、理解をしてもらえるかをプログラムにしてみました。

第33回 ITC 日本リージョン年次大会プログラム予定表

ITC Japan Region 33rd Annual Conference Program Plan

神戸ポートピアホテル Kobe Portopia Hotel

大会 1 日目 6月4日(木) June 4th (Thurs)

11:30~12:00	登録受付・CMT 受付	Registration for Members & CMT
12:00~14:00	CMT & 昼食	Council Management Training & Lunch
14:00~14:50	全体話し合い	Buzz Session
15:00~16:00	教育ミニ講座	Education mini-lecture
16:20~17:40	TPP (英語) 通訳付	Workshop : Training Power Pack (English) Interpretation
18:00~18:20	受 付	Registration for the Eve of Conference
18:20~20:40	前夜祭	The Eve of Conference

大会 2 日目 6月5日(金) June 5th (Fri)

8:30~8:50	派遣員登録受付	Registration for Delegates
8:30~9:45	会員登録受付	Registration for Members
9:00~9:45	派遣員説明会	Briefing for Delegates
10:00~11:20	入場・開会式	Opening Ceremony
11:25~12:35	ビジネス (選挙・修正案審議)	Business & Election
12:40~13:30	昼 食	Lunch
12:40~13:20	会員登録受付	Registration for Members
13:30~15:35	スピーチコンテスト (英語)	Speech Contest (English)
15:35~	選挙結果報告	Election Report
15:50~17:20	教育セッション	Training Sessions
18:00~18:30	晩餐会受付	Banquet Registration
18:30~20:30	晩餐会 表彰式	Banquet (Awards Ceremony Included)
20:30~20:50	就 任 式	Installation
21:00~21:20	エンターテインメント	Entertainment
21:20	閉 会	Adjournment

大会 3 日目 6月6日(土) June 6th (Sat)

8:30~8:50	派遣員登録受付	Registration for Delegates
8:30~8:50	会員登録受付	Registration for Members
8:50~9:30	ビジネス (委員会報告・表彰)	Business (Reports & Awards of Writing Contest)
10:00~12:30	スピーチコンテスト(日本語)	Speech Contest (Japanese)
12:40~13:30	昼 食	Lunch
13:40~15:10	講 演	Lecture
15:30~16:00	閉会式 (報告・次回予告・謝辞)	Closing Ceremony (Reports/Closing sort)
16:10~18:20	評価 RMT	Evaluation Region Management Training

晩 餐 会

6月5日(金) 受付 18:00 開会 18:30

1
ITC会員を讃える表彰式2
就 任 式3
エンターテインメント

「新しい企画に彩る晩餐会！」 国の内外を問わず活躍する 心に響く 魅惑のシンガー、ピアニストによるエンターテインメント。華やかな宵は国際色豊かに染められます！



水織 ゆみ シンガー

夢と元気と幸せを運ぶ詩人 生命に響く歌声
雅で華やかなステージは観客を魅了する！

日本シャンソン協会正会員 日本訳詩家協会会員 慶応大学哲学科卒業。
イギリスエディンバラにて日本国総領事館在20周年に招聘され、セント
アンドリュース教会で行う。全国各地でコンサート活動など活躍中。

アルベルト田中 ピアニスト

パリ、イギリス、オーストリアにてコンサート出演。
エディンバラ日本国総領事館へ演奏者として招かれ、華麗なピアノ演奏
を展開、絶賛される。数年前、水織ゆみと出会い、そのドラマチックな
世界に共鳴し、舞台を支える重要な演奏者となっている。全国で活躍中。

前 夜 祭

6月4日(木) 受付 18:00 食事 18:20 開演 19:20
主催 大会準備委員会

宵闇迫る港の汽笛が流れる中、前夜祭の賑わいがひろがります。

ITC 楽団の先導のもと、サンバチームのお迎えです！

さぁ会員の皆様、歌い、踊り輪の中に集いましょう！

“お祭りです。お楽しみください！”

会員による、会員手作りの、会員の為の、神戸の宵の前夜祭！



ITCメンバー 手作り音楽祭

混声合唱による、アカペラ・ゴスペル風・話題曲のコーラスをはじめ、
青春時代の懐かしのメドレー。ミニ音楽隊も結成、新たなメンバーが
一つになり披露いたします。また、皆様ご参加のお楽しみコーナーもあり、
前夜祭は皆様のコミュニケーションの場として楽しい企画でいっぱいです。
思い出に残るひと時をご一緒に！

夕食はシェフお薦めの地産の食材を用いた身体に優しく、美味しい特別料理を
コースでご準備しております。

申込は、本誌P.17大会申込書にてお願いいたします。

前夜祭実行委員長 森岡 怜子



大会観光のご案内

観光委員長 高井 和代

6月4日(木)

モダニズム建築の粋を集めた美しいレトロな西洋館での おいしいお食事と素晴らしいハープのコンサート

神戸市の西、塩屋に位置し、雄大な瀬戸内海を一望できる山の中腹の広々とした敷地に建つ豪華な石造りのジェームス邸（神戸市指定有形文化財、1934年完成の英国人貿易商邸宅）。ジェームス邸シェフが腕によりをかけてご用意するローストビーフランチを堪能した後、当代屈指の名ハーピスト、摩寿意英子氏によるハープ演奏をお楽しみください。豪華なダブルアクションハープ、マリーアントワネットのハープ製作者が作ったシングルアクションハープ、そして、正倉院御物として伝わる箏篋（くご）という天平のハープ、それらを一度に皆様にお目かけします。またとない贅沢さ、こんなチャンスは二度とないでしょう。



集 合：10時45分 神戸ポートピアホテル
11時 出発（貸切バス）
12時 スペシャルランチ
コンサート開演

会 費：7,000円（コンサート鑑賞、スペシャルランチ、往復バス代）

申 込：お名前、カウンスル、クラブ名、連絡先を明記の上、メールにて各自お申込み下さい。

申込開始：3月15日 先着順（100名）とさせていただきます。

高井和代（No.2甲南） Email: takaihome@hotmail.com TEL：0797-74-0606

振込先：口座名義 高井和代

ゆうちょ銀行 普通預金 記号 14270 番号 1421701

担当者よりご連絡致しますので、その後お振込み下さい。5/21以降は返金不可。

6月6日(土)

大会終了後は「天下の名湯」として誉れ高い日本最古泉・ 3名泉の有馬温泉へご案内いたします！エキシブ有馬離宮！

有馬の名湯と至福のスパで美しさに磨きをかけていただきます。翌日は現地解散・自由散策といたします。どうぞ、ごゆっくりと有馬をお楽しみ下さい。シェフお薦めのとびっきり美味なる雅な和食をご用意しております。

ヨーロッパ様式パティオ

スタイリッシュなロビーラウンジ

解放感溢れる天空の露天風呂



集 合：神戸ポートピアホテル 大会終了後 出発（貸切バス）

会 費：23,000円（夕食：日本料理 朝食：とっておきのバイキング バス代：片道 含む）
お帰りの際は、有馬から大阪・神戸・芦屋への直行バス有り。

申 込：お名前、カウンスル、クラブ名、連絡先を明記の上、メールにて各自お申込み下さい。

申込開始：3月15日 先着順（30名）とさせていただきます。

播磨由美子（No.2甲南） Email: dewdrops@gf7.so-net.ne.jp TEL：078-811-4221

振込先：口座名義 播磨由美子

ゆうちょ銀行 普通預金 記号 14350-2 番号 63902961

担当者よりご連絡致しますので、その後お振込み下さい。5/21以降は返金不可。

国際色豊かな神戸おしゃれショッピング街へ どうぞ！

主催：大会準備委員会

協賛：神戸ポートピアホテル

大会会場“大輪田の間”前にポートピアホテル協賛による神戸ショッピング街を設置！

大会で学びながら、神戸ならではの洒落なお店が勢揃い！

会員のコミュニケーションの憩いの場としてお楽しみください。

どっさりお求めください！ 心配ご無用！ 宅急便がお手伝い致します！

Maxim・・・伝統から生まれる新しき洗練！
最高の素材 最高の技術のお帽子
オンリーワンの優雅を モードに



Darvish Gallery・・・

ペルシャ絨毯とイラン手工芸品の選りすぐりの逸品を紹介 とても美しくお手頃な逸品も！
ペルシャ文化と伝統～ペルシャの風～をお届け致します



Atelier Catherine Masson・・・フランス製ルームフレグランス マリー・アントワネットの香り 小物

チョコレート・・・ワールドチョコレート世界大会優勝

洋服・・・イタリア・神戸のおしゃれな洋服

神戸小物・・・粋な小物をご自分に お土産に

ツールペイント・・・ITC用大きなバッグもあります！

宝飾・・・普段使いの宝石 お洒落小物の数々

ベトナム小物・・・フランス好み 手刺繍 エレガントな袋物 アオザイなど

エプロン・・・幸せを呼ぶおしゃれエプロン

常備食品・・・安全安心な美味なる日常食品

料亭の味・・・ご家庭で料亭の味

韓国小物・・・魅力的な雑貨

スイーツ・・・神戸テイスト フレンチテイスト スイーツ パン その他

立礼呈茶席・・・Val ITC 会長と会員の皆様との雅な交流の場を設けます。

呈茶：茶道裏千家神戸支部有志

ITCデスク・・・呈茶券の販売等



神戸エレガンスの極み。

それは、欲しかった洋服や靴、帽子は、買ったその場で身につけて歩く！

神戸は魔法にかかけます。そう！神戸は何をしても「映える街」だから。

あなたのお洒落に磨きをかけましょう！ 更に美しく変身するあなた！

神戸とおきショッピング街が勢揃い！ お楽しみ下さいね！

第33回 日本リージョン年次大会準備委員会名簿

大会コーディネーター 横山 末子 (2六甲・3クリスタル神戸)
 コ・コーディネーター 松山喜代子 (3西宮・クリスタル神戸)

委員会	委員長 (クラブ)	委員 (クラブ)
大会会計	柴田 裕美 (5千里)	堤 其美子 (5千里)
登録	秦野 順子 (7米子)	北本 千枝 (7鳥取)
食事	佐伯 省吾 (3西宮)	八木美恵子 (3関西) 津田 由貴 (3西宮) 長尾 直美 (3しらすぎ) 伊山 泉 (3淡路) 岡田 恭子 (3淡路・クリスタル神戸)
宿泊	住田実寧子 (7米子)	問 朝美 (7米子) 野口美智枝 (7倉吉)
会場・備品	吉江 育子 (3尼崎)	古家真知子 (2六甲) 橋本めぐみ (2六甲) 喜多 邦子 (2六甲) 興梠 美和 (2御影) 山口 公子 (3尼崎) 安永 貴駒 (3尼崎) 鎌田 年子 (3クリスタル神戸)
デコレーション	久貝百合子 (5城北)	田中やよい (2宝塚) 藤川 和江 (3関西・クリスタル神戸) 原田 常子 (5城北・6平安) 渡部 勝枝 (5城北) 谷地 美幸 (5千里) 南 千絵 (5阿波) 本田 光代 (5紀州)
キット (名札・リボン)	神吉 正和 (3ポート神戸)	赤松奈緒子 (2宝塚) 木治 晴美 (2宝塚) 小林 聖子 (3姫路) 安養寺信子 (3舞子) 上西 弥生 (3舞子) 萩原 貴子 (3しらすぎ・クリスタル神戸) 古池 和弘 (3ポート神戸) 小河 善則 (3ポート神戸)
儀典	長縄智恵子 (3関西)	大谷差智子 (2神戸) 酢谷 道子 (2甲南) 上島 晴美 (3関西) 前野 万里 (3姫路) 常田 道子 (6京都) 西田富美子 (6平安・5城北) 目片ミヨ子 (6琵琶湖)
V I P 接待	杉谷 和代 (2イースト神戸)	葛谷美紀子 (1名城) 深澤佳代子 (2神戸) 沢田 郁 (3姫路) 岡崎 祥子 (7米子)
ホスピタリティー	前川 雅子 (3姫路)	清水 貴子 (3姫路) 下田 美貴 (3姫路) 山野 陽子 (3姫路) 後藤 孝子 (3しらすぎ) 釜田 睦子 (3しらすぎ) 中村 光子 (3しらすぎ) 玉田知雅子 (3しらすぎ) 和坂三智子 (3淡路・クリスタル神戸) 高橋 昌子 (3クリスタル神戸)
インフォメーション	豊川三千代 (5城北・6平安)	中井 弘子 (5城北・6平安) 鷺谷タカ子 (5城北・6平安) 山田 文子 (5城北・6平安) 林 和華枝 (5紀州) 瀧本ゆかり (5紀州) 中尾 光子 (6奈良)
観光	高井 和代 (2甲南)	播磨由美子 (2甲南) 入江真知子 (2甲南)
広報	後藤 英子 (3姫路)	井上 ゆか (3姫路) 長尾 順子 (3淡路)
ペー ジ	田中 和美 (5大阪)	善塔貴美子 (2阪神) 高階 睦子 (2イースト神戸) 中田 敬子 (2三田) 西田加代子 (2三田) 加茂巳都里 (3淡路) 西島 敏子 (3淡路) 津谷 佳代 (3クリスタル神戸) 坂田由美子 (5紀州) 佐藤 華子 (5紀州) 川島 啓子 (6京都) 中西真佐子 (6京都) 吉田 浩子 (6京都) 神前 礼子 (6北摂) 山口久美子 (8葦崎)
受付	武内 浩子 (2甲南)	森下 道代 (1飛騨高山) 向井 節子 (1飛騨高山) 立花 眞琴 (2神戸) 伯井 睦子 (2甲南) 森谷スミ子 (2六甲) 中村 記子 (2六甲) 阿藤知津子 (2宝塚・3クリスタル神戸) 西本 敬子 (2宝塚) 松尾 洋子 (3芦屋) 津田 由貴 (3西宮) 安積 恭子 (3姫路) 児玉 晴代 (4福山) 豊田 麗子 (4福山) 川崎 邦子 (4岡山) 王 久美子 (5大阪) 橋本 榮子 (5城北・帝塚山) 縄田美津枝 (5堺東) 乙野 靖子 (6北摂・バイリンガル西条) 藤井 豊子 (7倉吉) 井上 壽子 (7出雲) 関 稔子 (6練京・7クア千葉) 豆田ハルミ (大分)
エンターテインメント	森岡 怜子 (3ポート神戸)	山崎 直美 (3しらすぎ)

第33回 日本リージョン年次大会申込要領

- ★クラブの登録担当者を決めてください。(エクセルのできる方)
- ★年次大会申し込みは、本誌綴じ込みの「申込書」(ピンクの紙)に記入し、クラブ登録担当に提出してください。

【申込書】

- A. リージョン大会申込書(会員用)
- B. リージョン大会申込書(ゲスト用)
- C. ホテル宿泊申込書

【リージョン大会申込書について】

1. 役職名は次の役職のみ記入してください。
リージョン役員・リージョン常任委員長・リージョン特別委員長・リージョン元会長
各レベル会長・クラブのリージョン派遣員および派遣員代理
2. CMTのみ出席の会員は、登録費は不要です。欠席協力金をお支払いください。
3. ゲストの方で、晩餐会のみ出席の場合、登録費は不要です。
4. 欠席者(賜暇会員を含む)は、欠席協力金をお願いします。
5. 重複会員はITC会費を納めているクラブで申込・登録をしてください。
6. 教育セッション・教育ミニ講座は、それぞれ第1希望、第2希望を必ずご記入ください。
会場等の都合でご希望に添えない場合もあります。TPPに出席の方は○を付けてください。
7. 代金は、クラブ登録担当者へお支払いください。

【ホテル宿泊申込書について】

宿泊先：神戸ポートピアホテル 〒650-0046 神戸市中央区港島中町6丁目10-1
www.portopia.co.jp/ TEL：078-302-1111(代表) FAX：078-302-6877

部屋タイプ	シングル	ツイン(1名使用)	ツイン(2名使用)	トリプル(3名使用)
部屋記号	S	T1	T2	T3
料金(1名分)	13,500円	15,500円	11,000円	10,500円

1. 料金は、1泊朝食つき、税金・サービス料込みです。
2. 部屋タイプは、部屋記号を記入してください。
3. 最終締切までの変更はクラブ登録担当者へ、4月24日以降の変更は各自ホテルへ直接連絡してください。
4. 宿泊費は、チェックアウト時に各自お支払いください。
5. チェックイン15:00 チェックアウト11:00です。 1Fフロントカウンター
6. キャンセル料 9日前：10% 2日前：20% 前日：80% 当日：100% 不泊：100%

【登録・宿泊 申込締切】

締切：2015年3月27日(金) 厳守
最終締切：2015年4月23日(木)「変更なし」の連絡も必要
送金期間：2015年4月24日(金)～4月30日(木)
但し4月24日以後の取消については、返金できません。

登録委員長 秦野順子(米子) 宿泊委員長 住田実寧子(米子)

第68回 ITC 世界大会ご案内

国際交流委員長 杉谷 和代



世界大会はもうすぐそこに！



登録済まされましたか？ ホテルは？ 旅行プランは？ 決まりましたか？
もう世界大会に向けて準備万端でしょうか？それともこれから準備を始められるのでしょうか？いずれにしても、もう世界大会は目前です。
Let's kick-off! 今回は、皆様がワクワクするようなお知らせです。

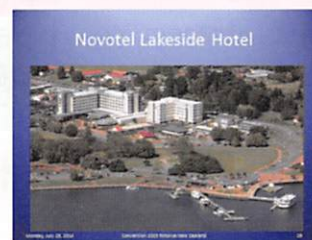
日本リージョンから二つのワークショップが登録されました。素晴らしいではありませんか！ しかも一つは日本語クラブから大阪クラブの坂口正子さんの世界に発信する潜在能力を開発する自己啓発のワークショップです。他の一つは英語クラブから北摂クラブの乙野靖子さんの日本伝統芸能の紹介です。多くの皆さんが参加出来る楽しいワークショップです。是非参加者全員で応援いたしましょう。

元阪神クラブのアン・イソットさんが登録委員として私たちを迎えて下さいます。

7月17日の Welcome Party はマウイの伝統芸術で盛り上がるプランだそうです。異文化に触れるよい機会ですので楽しみましょう。

7月19日（日）Free Night はアンさんと一緒に日本リージョン同窓会を Spa で、水着で、楽しく過ごしましょう！

Hotel Novotel Rotorua Lakeside に宿泊される方は水着をお忘れなく。ワークショップの後はプールでリラックス！



Rotoruaの予想気温

	17日（金）	18日（土）	19日（日）	20日（月）	21日（火）
高温	13	14	14	13	13
低温	10	7	2	4	3



この記事は12月20日に書いております。皆さまがこの記事を読まれるときの状況を推測することができませんが、いずれにしても何かご質問なりお困りのことがありましたら下記のメールアドレスまでお問い合わせください。
念のため7月16日から7月23日が基本的な旅程ですが、それぞれ自由な旅程を計画して世界大会をお楽しみください。

コンタクト：kksugi@nifty.com（杉谷）

カウンスル No.1

「心を重ねるコミュニケーション」

第一副会長 酒井 敦代



名古屋の街中の木々も紅葉で色づき始めた10月29日、カウンスル No.1 第1回カウンスル会合が開催されました。公式訪問者の坂口正子リージョン議会法規役員と他カウンスルからもゲストを迎え、総出席者数は147名になりました。

プログラムは「心を重ねるコミュニケーション」～出会いがしらの座談会～と題し、村本かをりプログラムリーダー（東山クラブ）のリードにより、伝統文化を継承するゲストの杵屋六春氏（長唄）、小久保公正氏（日本料理）、桜井めぐみ氏（名古屋友禅）、中島完氏（陶芸）、長谷川清吉氏（金工）以上5名をお招きしての座談会を行いました。今期カウンスル No.1 のテーマ「わかりあえないことから」を念頭に、初対面で若い世代の継承者達から、伝統を守り刷新すること、継承すること、自分のこだわり、悩みなどのお話を伺い、出席者からも各ゲストに質問があり、会場全体を巻き込む形になりました。また、各テーブルにはゲストの作品の茶箱の茶道具が飾られ、名古屋友禅の着物、金工の作品なども舞台に展示され、会員が手に取って鑑賞できるようにいたしました。杵屋氏からは、「越後獅子」「勸進帳」の三味線、長唄の演奏を聴くことができ、小久保氏からは、お正月のおせちのレシピを伴った、ミニミニお料理教室もあり、会員も目で見て楽しみ、触れて楽しみ、聞いて楽しみ、盛りだくさんの内容になりました。会場のしつらえも、色づいた紅葉、柿の枝などが飾られ、季節感にあふれました。役員、ホストクラブ、プログラム委員会等、第1回ということもあり緊張しておりましたが、終了後は安堵と充実感に包まれました。

ITC の伝統とルールに忠実に、さらに枠にとらわれず、何ができるか？という会員ができる可能性もふまえ、第3回の会合のプログラムに生かしたいと思っております。

- ★2014年11月15日（土）公益財団法人「あいち男女共同参画財団」主催のイベントにて一般の方を対象に「コミュニケーション力 up ワークショップ」を開催した。
- ★2014年11月28日（金）11クラブ会長とカウンスル役員が参加して会長会を開催した。
- ★2015年1月29日（木）教育研修会を行った。テーマは「議事法」

錦クラブ

日本語版『エレベータートーク』にチャレンジ!!

プログラム・教育委員長 宇都木 良美

錦クラブ12月例会プログラムでは、今までに経験したことのないプログラムをと、昨期リージョン大会の教育セッション『エレベータートーク』英語を日本語バージョンでやってみることにしました。「エレベーターの中で出会った人に次の階にいくまでの30秒間で说得できる」ということから、このプログラムの名前になっています。が、しかし錦クラブからのこの教育セッションの受講者は3人で、あとの会員はエレベータートークがどういうものなのか、さっぱりわかりません。そこで、まず10月例会に受講者の一人である川崎瑤子さんが<エデュケーション>を、11月例会ではトピックスでやはり受講者の一人古屋弓子さんが<模擬トーク>をおこない、会員にプログラムの意図を伝えました。そうして迎えた12月例会、川崎さんがPLを務めました。



30秒のスピーチを繰り返し作り話すことによって、30秒という時間の感覚、また30秒で効果的かつ明確に伝えられるメッセージとはどういうものなのかが次第に身についていくのを感じました。30秒メッセージはミニスピーチとして誰に何を伝えるかを明確にし、言いたいことを決め、一つにしぼるなど学びました。PLが用意した ITC ならぬ TIC 株式会社というユニークな論題や ITC への勧誘トークなどに会場が沸き、全員参加であつという間の70分でした。

「教育：リーダーシップ、玉岡かおる氏講演」

プログラム・教育委員長 興梠 美和

カウンスル No.2 第1回会合は2014年11月17日、神戸ポートピアホテルで、ゲスト51名で計141名の出席のもと開催されました。

ITC 宣誓ではリーダーシップの向上に努めると唱えています。そこで教育でリーダーシップを取り上げました。西村雄子会員のアイドルグループの「嵐」をモデルに取り上げたリーダーシップについての教育に続き、古代の日本の女帝がいかにリーダーシップを發揮したかをなりきりスピーチで演じてもらいました。戸塚幸のユーモアたっぷりの推古天皇、高井和代の高らかに歌い上げて始まった持統天皇、喜多邦子の明るいキャラクターの元明天皇とそれぞれに工夫をこらしたスピーチを行いました。女帝らしい衣装も相まって、3女帝ともなかなかの役者ぶりに会場からはほーというため息とともに笑いが生まれ、真剣に聞きながらの楽しい教育の時間でした。



その後の玉岡かおる氏の講演の演題は『「未来のヒントは歴史にあり」—先人たちの足跡に学ぶ—』でした。読売テレビ開局55年記念ドラマとして、「お家さん」が放映され話題となった作家です。先人が歩いてきた足跡には学ぶところがたくさんあり、これからの未来が開けていく鍵になるという説得力のある話を真剣に聞き取りました。なりきりスピーチと先生の話された内容とが呼応するところもあり、その点も面白かったとの声が寄せられました。神戸新聞社が取材に来て、翌日の朝刊に「会員が女帝に扮し彼女らの功績を紹介。女性としてリーダーに求められる資質について理解を深めた」と教育の場面を取り上げたうえで、ITCの紹介も載りました。有意義な一日を終えることができました。

教育の場面を取り上げたうえで、ITCの紹介も載りました。有意義な一日を終えることができました。

★1月末に「クラブ会長会」を開催した。

★第2回会合は会場、日時を変更。

日 時：2015年3月12日（木）12:30～16:00 *会食なし

会 場：神戸国際会館セミナーハウス9階大会場

神戸クラブ

特別講演会「日本国憲法成立の知られざる背景」

プログラム・教育委員長 立花 眞琴

9月1日に「日本国憲法成立の知られざる背景」と題し、特別講演会を開催いたしました。「憲法」の講演というと堅苦しいという印象ですがパワーポイントを駆使して行われたこの講演は大盛会でした。

ポツダム宣言受諾後の日本が日々の糧さえままならぬ混沌の頃、いち早く、戦後の日本の未来を見据え、当時の明治憲法の改定、即ち新憲法への移行に着手された方々がおられました。

あの敗戦後の激しいインフレと、喰うや喰わずの状態の中において立ちあがり、目的をたがわず、新しい日本の青写真を書き始められた方々です。

このたび、当時の吉田茂内閣で法制局次長、後に長官を務められました入江俊郎様のご息女、堀口香代子様にご講演をいただきました。新憲法作成作業の中核におられた御父上からお聞きになられたお話、御父上が持っておられたメモ、資料を元に、世間ではあまり知られていない憲法成立の背景をお話いただきました。日本国憲法は成立以来70年、一度も改正されることなく、またその必要もなく現在に至っています。

日本国憲法にもっと関心を持ち、あの惨い戦争の悲劇を二度と繰り返してはいけないと、講演を聞かせていただき強く心に留めたものです。

他クラブ、他カウンスルからも多数のゲストがご参加くださり65名の出席者を得ての会合となりましたことも大きな喜びです。知的で問題意識の高いITC会員にぴったりの講演会だったと思います。



「江上栄子氏講演」

会長 佐藤 良子



カウンスル No.3 第1回会合は10月31日秋晴れのお天気に恵まれ、神戸ポートピアホテル和楽の間にて会員・ゲスト129名という大勢の出席をいただき開催しました。会長就任後3ヶ月という新米会長にとって会合中は緊張の連続でございましたが事前の準備通り挨拶、ゲスト紹介も幾度かつまずきながらも何とか無事に済ませ、公式訪問者の中村由紀子リージョン書記からインフォメーションをしていただきました。内容は今期リージョンの新しい方針やリージョン大会、世界大会へのお誘いの報告でした。ビジネスは既定の内容に沿って比較的スムーズに行われたと思いま

す。特別審議事項で大事な来期のカウンスル役員を決める指名委員が決まり、会員歴も長く人脈も豊富な委員3名が選出され、来期の役員に対する期待感が高まりました。

午後からのプログラムは第一副会長始めプログラム委員会が色々と立案した中から実現した講演で、料理界での著名な江上料理学院学院長 江上栄子先生に「これからの人生をバラ色にする食の考え方」という演題で講演していただきました。先生の柔らかい口調のお話しぶりにすっかり魅了され、上品でユーモア溢れるお話しが楽しく、終始すっきりとした立ち姿にも魅せられました。食文化の変遷や主婦のあり方を考える貴重な機会を与えられ、とても有意義な講演でした。会合終了後のブリング・バイも予想を上回る成果があり、会員のカウンスルへの心意気を感じさせられた会合でした。

★カウンスル主催「会長会」を開催した。

★2015年3月21日（土）「高校生の英語・日本語スピーチコンテスト」を開催する。

尼崎・舞子クラブ 12月合同例会「朗読」

舞子クラブ会長 安養寺 信子



ITC 歴が同じ（第29期）の尼崎・舞子クラブの正会員全員出席という大きな喜びの中、ゲスト12名にも参加して頂き、出席者22名にて12月8日、12月合同例会を開催いたしました。ビジネスの中の報告事項は書面報告として、時間短縮を計りました。プログラム「朗読」は、両クラブが協力し、時間をかけて準備を進め

てきました。新美南吉作「手袋を買いに」を舞子クラブが、アビゲイル・ヴァン・ビューレン著より「アビー様、どうしましょう！」を尼崎クラブが披露し、それぞれのクラブの持ち味が出ました。会員による手作りの素敵な詩集帳の中から、好きな詩（金子みすゞ作等）の朗読をゲストの方、全員にも楽しんで頂き、詩に寄せる思い、感想も聞くことが出来ました。合同例会ならではの、プログラム展開で会場は盛り上がりコミュニケーションの輪が広がりました。全員参加の「時」は「幸」となりました。



「中島会長による、教育・ワークショップ」

第一副会長 五十嵐 起久代

第27期第1回会合は、年間テーマ「慈しむ」会合テーマ「笑顔」で2014年10月29日ホテルグランヴィア岡山において118名（ゲスト24名含む）が出席して行われました。

プログラム「教育・ワークショップ」では、中島由美子リージョン会長をお迎えして全員参加型ワークショップを行いました。より良いクラブ例会をめざしクラブ運営に役立てるようにとの企画です。

中島会長からカウンスル会合でマスターマニュアルに沿った「クラブ模擬例会」をとの要望がありました。「クラブ例会の模範になるようなものを示してほしいこと」だとプログラム委員会で解釈し、クラブ例会で実際に行うビジネスを部門別に分け（「審議」「総評」「選挙」「役員報告」「委員会報告」「PREM」「バイリンガルビジネス」）各テーブルで検討するワークショップを行いました。



中島会長にビジネスの評価を含めた教育を受け、前半はテーブル毎に各クラブのビジネスについてバズセッションを行い、後半は各部門のテーマに沿って資料をもとにディスカッションを行いました。時間の都合で部門別の発表は3部門でした。

続いて公式訪問者高木清子次期会長にワークショップの感想をいただきました。学びのあとは、チェリスト三船文彰様による無伴奏チェロ演奏と楽しいトークで“うっとりタイム”を過ごしました。

★第一回会合にて「広島市土砂災害」への寄付を募り義援金を送った。

福岡クラブ 万葉の女流歌人

会長 八山 祐子



コーン！新米会長は早くも3回目のギャベルを打ち、福岡クラブ第21期第3回例会が始まりました。

11月テーマは『歌心』お薦めプログラム「万葉の女流歌人」です。今月はカウンスル No.4 村山紀子会長・吉田瑠美子第二副会長をお迎えし、ゲスト4名、会員12名の総勢16人でビジネスが順調に行われ予定より早く終了。プログラムではさらにゲストを男女合わせて13名もお迎えしました。想定外の人数でしたが会員の臨機応変の対応で無事にプログラムがはじまりました。

講師は万葉集のプロフェッショナル犬養孝氏のお弟子さんの稲田宰氏です。千年もの悠久の時を経て現代に詠み繋がれた万葉女流歌人の歌十首を解り易く講義してくださいました。万葉の恋心女心は現代にも生きていることを感じました。稲田氏の朗々としたテノールに合わせて会員はゲストの方々とともに歌い上げ万葉の世界に酔いしれました。福岡クラブ会員が一丸となって協力し達成感を味わうことができた例会になりました。



「小菅あけみ氏によるワークショップ」

コーディネーティング委員長 平田 真弓



11月25日、大原慶子公式訪問者をはじめ、中島リージョン会長およびリージョン役員ご出席のもと166名の登録者で第1回会合が開催されました。今期は緊縮財政の必要性を掲げ会員に理解と協力を頂き、各委員会一丸となって削れる部分は大幅に削減致しました。煩雑なコーディネーティング委員会も簡略化し、ホストクラブの負担軽減を進めております。

No.5のテーマ『Dowsing ことばを心につなぐ』、心をこめた言葉の振り子で人の心の水脈に届きたい・・・という言葉通り全員参加のワークショップでは小菅あけみ（DivIV副会長）リーダーによる「みんなで考えよう あなたならどうする ～紛争をチャンスに変える方法～」を学び、コミュニケーション能力を高めました。

紛争解決へのステップの5段階（①効果的な環境を作る、②お互いの立場や状況を知る、③もととなる原因を探る、④いろいろな方法を考える、⑤解決計画をたてる）を学んだ後、テーブル毎に与えられた課題解決に向けスキットにまとめ壇上で発表をしました。どのテーブルも白熱した演技で会場からは大爆笑、小菅リーダーはなごやかな笑顔で会場をめぐり、マイクを向けて参加者全員をプログラムに巻き込むすばらしいリードをされました。スキットを通して、日常生活でトラブルに遭遇した際、対話で人間関係を向上させ理解し合い、コミュニケーションの必要性を再認識しました。自分の主張の論理性も重要ですが、いかに相手に共感でき、また自分の意見を相手に共感させるか、心の水脈に届く方法を学びました。



「後ろ向きに考えればピンチ！前向きに考えればチャンス！」

問題が起きたことが問題ではありません。その問題とどう向き合ったかが一番重要なのです。トラブル対応は我々が成長する絶好のチャンス！ 楽しいワークショップを開催して下さった小菅リーダー、会合に出席して下さい下さった皆様、ご協力有り難うございました。

★ PREM会合（ゲストをお招きしITCをPRする会）を1月30日（土）に開催。

120名が出席し、13クラブ紹介、ビジネスのスキット、テノール歌手のミニコンサート、終了後のバザーを楽しんだ。

梅田クラブ 12月「クリスマス例会」

会長 山川 民子



梅田クラブは、只今28期です。会員数が10名なので、全員が積極的に運営に関わっていくという暗黙の決意があり、その表れの一つが毎例会は、ほぼ全員が出席している事、例会の進行表を全役員が共有していることです。

12月のクリスマス例会を紹介しましょう。ビジネスのあとのプログラムは4本立て：イエス・キリストの生誕をスキットで披露、次の“The Butler Did It”は朗読劇です。嫉妬深い夫が家に電話をかけ、執事とのやりとりから妻が不貞の最中だと疑い、妻と恋人（実は工事のために来ていた鉛管工）を射殺するように執事に命じ、執事はそのまま実行するという、実はミステリアスな内容で、執事のケロツとした役割ぶりが失笑を誘いました。3本目からはゲストも参加です。担当者考案のクイズは、時事、スポーツなど4つのジャンルから獲得できる点数を考えながら選び難問に答えるもので二つのグループに分かれて競い合い。最後はクリスマス・キャロルを数曲歌い上げ、最後の次には、“Winter”を入れて、one sentenceを作り全員にお鉢が回ったところで閉会となりました。会員数を超えるゲストから、「会員自身を楽しんでいるので、心から楽しかった」とご講評を頂いて、嬉しかったです。

「ワークショップ：より実り、より楽しく」

第一副会長 竹田 清子

「あなたの彩を染め上げよう」という会長テーマに添い、未来の人生を輝いて美しく生きるために、立ち止って自分の人生を考えてみようというプログラムを企画しました。

第1回会合は会員45名、ゲスト102名、計147名の出席で、目標100名をはるかに超え盛大に開催致しました。今回地域の方々に案内状、お声かけしましたところ、71名の方が出席してくださいました。有難いことにITC活動を様々な方々にご覧頂きたいという目的が少し叶えられました。



プログラムの前半は講師に饗庭千代子様（甲南大学文学部非常勤講師、NPO 法人想像文化組織研究所副理事長）を迎え、「より実り、より楽しく」をテーマにワークショップをしました。先生は日英の映画2本をもとに「立ち止まって自分の生き方を考えよう」と人を引き付けるトークをされ、聴衆はすっかりはまり、ディスカッションではそれぞれの想いを表現、またテーブル発表など内容の濃い有意義なものでした。「5年後の自分を考える」など、今までには無かったテーマのテーブルディスカッションで楽しかった、という意見も幾つか聞かれ、少し幅を広げられたかな、と自負しています。

後半は奈良女子高等学校生によるハンドベル、合唱、演奏で、若さ一杯、「若いて良いなあ」とエネルギーとパワーをいただき、全員が若がり、生き生きとされていました。アンコール曲「今日が一番」は会長の想い、会合の内容にぴったりとマッチし、参加者全員が感動で目を潤ませました。

会員にも、地域のゲストの方や高校生にもITC活動は幾つになっても学ぶ姿勢と喜びが有ることを理解していただく良い機会になりました。

- ★2014年10月25日（土）NPO 法人想像文化研究組織の活動「カフェ・タナトロジー」に於いて講師を中尾会長、中野役員が務め、PREM 活動として展開した。
- ★2014年12月4日（木）「クラブ会長会」を行った。

奈良クラブ 「スピーチの組み立て方」～豊かな表現力をGET～

会長 阪本 直美



11月例会のプログラムを「スピーチの組み立て」～豊かな表現力をGET～と題して講師に豊川三千代様（No.5 城北・No.6 平安）をお迎えし、生きた言葉のポイント、言葉の力を高める方法などを教えていただきました。

その後、スピーチの原稿を使って論題・題目の効果的な使い方、起承転結各部分でのキーワードの使用など、聴きやすく、理解しやすいスピーチとなるように構成された経緯を解説していただきました。続いて、奈良クラブの4名が1分間スピーチを披露した後、各テーブルで良かった点、改善点などを話し合い、再度スピーチをしました。短い間

に姿勢、表情、表現方法など格段に洗練されて再登場した会員に驚きと称賛の声が上がりました。

今期は10名に足りない会員ですが、じんわり効いてくる学びと今月のような即効性のある学びを組み入れながら楽しく学んでおります。今後はITCの広報活動も含め、現役の大学生にもこのような経験をしていただきたいと企画検討中です。

常田道子氏、講演「ITCの魅力」

会長 布野 泰子



カウンスル No.7 第27期第1回会合は2014年11月7日(金) 11:00より米子全日空ホテルに於いて、公式訪問者に中島由美子リージョン会長をお迎えして開催されました。

今期のテーマ「Charming～あなたの魅力を見つけましょう～」のもと、午前中ビジネス、午後のプログラムでは、日本リージョン第10期会長常田道子様「ITCの魅力」と題して講演をお願いいたしました。ITCの歴史から始まり、議事法についてユーモアを交えてお話しいただき、難しいと思われがちな議事法が身近に感じられました。又会則をよく読むことは必要であるが縛られてはいけないこと、そ

んな時は「常識に戻ってみませんか」と声掛けした経験をお話しいただきました。

「評価」について、建設的な評価をいただいた時は有難いと思い、更に成長できること。適度な緊張は「若返りの妙薬」であるとおっしゃっていました。最後に『私は、「ますますお美しくなっている」という表現を度々使います。積み重ね、蓄えられたものが、輝き放つと思われるのです。ITCにはエレガントで、知的な方々が勢いづいています。諸先輩への憧れとともに、仲間の成長、また後輩の成長に、大きな喜びを感じます』と結びました。

ITCの理念、魅力を再確認し、大変有意義な講演で、魅力的に年を重ねてこられている大先輩の姿にこそITCの素晴らしさを感じた会合でした。



★2015年2月2日(月)に、7クラブ会長、カウンスル役員参加の会長会を開催予定。

とっとり砂丘クラブ 講演「読書の風景」

PREM委員 田崎 加都子

今期のテーマは“切磋琢磨”「～共に励まし合い、向上しよう～」です。

11月は一般ゲストや、鳥取クラブの方々をお迎えして、県立図書館 館長 高橋紀子様「読書の風景」と題し講演をしていただきました。

読書の楽しみ方、様々な図書館の使い方のお話や、音読教室で行っている朗読をしたり、手遊びをやってみたり、歌を歌ったり・・・とみんなで体験してみました。

会員の中には館長のお話を聞き、“図書館のイメージが変わった。私たちの生活をサポートするなど、実践的な取り組みをしていたことに驚いた”という意見も聞かれました。

<今日の話題>では、皆さんの印象に残った本についての発表もあって、終了後の会話も弾みとても有意義な会になりました。

「女性だから人生を2倍楽しめる、前向きに生きていこう、素敵女性になろう」と女性館長ならではのお話は、私自身図書館や本について考え直す一日になりました。



「今につなぐ 常磐津」

ウェブサイト・会報委員長 松岡 美保

第25期カウンスル No.8 第1回会合は10月28日午後1時30分から表参道の東京ウィメンズプラザホールで開催されました。

山内昌子会長の開会宣言は緊張の中にも温かい人柄とITCへの熱い想いが伝わって来ました。続いて公式訪問者の中島由美子リージョン会長からインフォメーション12点が伝達されました。中島会長のユーモアたっぷりのお話しぶりにさすがリージョン会長、と感心しました。

休憩10分を挟んでプログラムは「今につなぐ 常磐津」が開始されました。講師の常磐津文字満咲（ときわす もじまさ）様は予想に反して若くてお綺麗な方でした。



3歳から日本舞踊の修行をされ、27歳の時に国立劇場で生の常磐津演奏で踊った時、常磐津にすっかり魅了されて、常磐津の道に進路変更、東京芸大に入学、さらに大学院で学ばれた文字通り才色兼備の方でした。伸びのある綺麗な声で登場人物になりきって何役も演じ分けられました。ワークショップでしたのでフロアーから3組6人壇上に乗って当日の演目「三世相錦繡文章」のお園と六三朗が暗闇で再会するところを演じました。皆、最初は恥ずかしそうでしたが途中からすっかり役になりきって熱演でした。

ワークショップの後、チェロとの初共演の常磐津「山姥」演奏を楽しみました。ステージのお花もプログラムを盛り上げたという好評でした。

★第1回会合「会長報告」で、カウンスルの会計を潤すために会員の寄付をお願いした。

彩玉クラブ 12月例会「和やかな中に、向上心を持ち・・・」

会長 池田 美智恵

12月例会は他の月と違ってわくわくする例会です。毎年クリスマス例会は、手作り料理やバザーなど、いろいろ工夫して楽しんでいます。

今年はというと、準備も大変だから内輪のお楽しみ会にしましょう！と年のせい、みんなの意見がすぐに一致！会員の知り合いの日本料理店で昼から豪華で落ち着いた雰囲気の中、12月例会が始まりました。

プログラムは言葉遊び、プレゼント交換、今年を漢字1文字に表して一言など、もりだくさん。お料理は一足早くおせち料理を頂いたような素敵なお料理でした。会員一同、身も心も満足してお開きとなりました。

彩玉クラブも20年を超えてだんだん熟成されて良い味が出てきたのかなと、嬉しくなってきます。会員一同和やかな中にも向上心を持ち、素敵なITCレディになるように2015年もがんばります。



記念例会

出雲クラブ 25周年記念例会

25周年記念例会実行副委員長 下手 泰子

出雲クラブは、今期25周年を迎え、10月27日に記念例会を開催いたしました。会長挨拶では、チャーターから25年間見守り育てて頂いた皆様への深い感謝の言葉があり、改めてたくさんの皆様のお力を心に刻みました。記念式典ではチャーターメンバーの紹介や、歴代会長の紹介など出雲クラブの歴史を振り返りました。午後のプログラムでは、島根大学附属病院副院長山口修平様に「ためしてガッテン・脳の異変を発見せよ」としてご講演を頂き、その後、地元出雲ご出身で声楽家としてご活躍の青山恵子様「青山恵子 日本の歌コンサート」として素晴らしい歌声を聞かせていただきました。94名のお客様にお出かけ頂き、盛会のうちに記念例会を終えることができました。初めて参加されたお客様からの「素晴らしい会で人生の目標が変わりました。」という言葉や、男性のお客様が満面の笑顔で「ITC への見方が変わりました。」と言って下さった言葉は、大きな喜びと励みになりました。

これを機に更に前進すべく、会員一同心を合わせて学んでまいりたいと思います。



姫路クラブ 30周年記念例会

30周年記念例会実行委員長 岡本 淳子

2014年11月5日ホテル日航姫路において、テーマ「跳躍」、サブテーマ「言葉の力を信じて」のもと開催され、全国から220余名のITCメンバーと一般ゲストをお迎えすることができ、嬉しいかぎりでした。多くの方々からお祝辞をいただき、創設時に御指導くださった方々にその当時のお話をお聞かせいただきました。パワーポイントで「30年のあゆみ」を辿りながらクラブの経てきた年月に思いを馳せ、蒔かれた一粒の種から現在のように育ち抜がったことに深い感動を覚えました。



午餐の後、金子みすゞの詩をこの世に発掘紹介された矢崎節夫氏の講演と元NHKアナウンサー藤野能子氏による金子みすゞの詩の朗読があり、一つ一つの言葉の「大切さ」と言葉が人に与える力の「偉大さ」を再確認することができました。

今後の皆様の御支援と御協力を願い、クラブメンバーが更なる「跳躍」を誓って盛会裡に終了しました。



ワンポイント No.3

日本リージョン基金について <議会法規役員より>

日本リージョン会則4.3. 日本リージョン基金：日本リージョン基金は教育促進を目的とし記念寄付金、遺贈その他の寄付金で成り立つ。基金の投資方針は金融機関の定期預金又は国債とする。元金200万円とする。元金を減少させない限り、200万円を超過した基金を教育目的に限り使用することが許される。日本リージョン基金は役員会が管理すると明記されており、全ての会員の教育のために、日本で開催された世界大会補助、及び20周年沿革史、30周年沿革史、グリーソン議事法ダイジェスト、Power Talk ITC、ITCパンフレット等の印刷代に使用されました。日本リージョン基金は会計財産として報告され、ゆうちょ銀行普通預金口座で管理しています。



盛岡クラブ 20周年記念例会

2014年11月8日(土)、レストラン「もえぎ」において、盛岡クラブの20周年記念例会を行いました。

花巻クラブから4名の会員が参加し、合同例会の形を取りましたが、OG3名も駆けつけて下さり彩を添えて頂きました。

一番盛り上がったのは、小菅あけみワークショップリーダーの指導のもとに行った「緊張を解きほぐすためのウォーミングアップ」の時間です。会員4名が「部屋の四隅」「ふれあいビンゴ」「本当か嘘か」「壊れた正方形」のゲームで、参加者を巻き込みました。

その後、盛岡クラブ以外の7名が1分間スピーチを、さらに3名のOGから総評を頂きました。皆様とても楽しんだご様子で、例会後の食事会では様々な懐かしい話題に花が咲きました。ITCの原点を改めて認識することが出来た、とても良いひと時でした。



岡山あくらクラブ 25周年記念例会

2014年11月12日(水曜日)、秋晴れの林原美術館において、岡山あくらクラブの25周年記念例会「チャリティ茶会&講演会」を開催いたしました。岡山あくらクラブでは、2011

年に発生した東日本大震災後より、私たちにできることで何か支援をさせていただこうと、毎年チャリティ茶会を開催し、皆様からいただいた会費を全額震災遺児への寄付とさせていただいております。

会場をご提供くださいました林原美術館は今年開館50周年で、『林原美術館 All Stars「PART I 絵画・書跡・能装束』記念特別展が開催されておりました。重要文化財も数々展示され、その中の能装束や面



の展示に合わせて能楽師 喜多流シテ方の大島衣恵先生にご講演をいただき、「高砂」を舞っていただきました。講演後は会員によるお茶会を開催いたしました。美術館のロビーでお抹茶席を、お茶室ではお煎茶席を設け、中庭には床几を用意し、会員の奏でる八雲琴の音色とともに秋をお楽しみいただきました。また、林原美術館のご好意により、お煎茶席のお床には美術館の所蔵品、浦上玉堂の山水画を掛けていただき、展示室においては学芸課長様によるギャラリートークが行われ、展示物へ理解と興味を深めました。

一般の方はじめITC会員、約110名の参加をいただきました。皆様からいただきました会費は今年も全額東日本大震災の遺児のお子達に寄付させていただきます。ありがとうございました。



ワンポイント

No.4

重複会員数について <議会法規役員より>

ITC会則19.5.1.b 会員は、ITCへ払うべき1人分の会費、費用、および負担金を納めれば、同時に2つ以上のITCクラブに属することができる。他クラブ及び他カウンスルの会費を納めた重複会員は、其々のクラブ、カウンスルの正会員となります。リージョン及びITCの会員数は、クラブ及びカウンスルに複数の重複会員がいても、リージョン年会費及びITC年会費はホームクラブからのみ納めますので会費を納めた実数となります。

※ カウンスル会合に於けるカウンスルへの派遣員のクラブ会員数の報告例

〇〇クラブ 会員数△△名、内重複会員△名 本日の出席者△△名、内重複会員△名

※ カウンスル会合に於いて、ホームカウンスルの重複会員は其々のクラブの出席者数に含まれますが、カウンスル会合出席者数には、1名として計算されます。

カウンスルNo.5 眉山クラブ

会長 今出 佐知子

眉山クラブは、2009年10月、徳島県で3つ目のクラブとして、30名のチャーターメンバー（重複会員3名）でスタート致しました。

眉山クラブを一言で表現するなら、とにかくパワフル。何事にも前向きで、一人ひとりの個性を最大限発揮しつつ団結力もあり、お互いが相手を思いやりながらサポートすることができる方々の集まりです。減少した会員数を増やそうと、お知り合いに積極的に声をかけています。来て下さった方が楽しく、眉山クラブに入会したいと思って頂けるよう、特にメンターに力を入れております。ビジネスはゲストだけでなく新入会員にも難しく、メンターが隣に座り ITC 用語の説明をするだけでも、だいぶん不安は軽減されます。今期新入会員4名を迎えることができ、現在は、3名の男性会員を含め会員数25名（重複会員3名）です。会員の殆どが ITC 知識ほぼゼロからのスタートでしたが、いつも優しく丁寧な身近で教えて下さる先輩会員のお陰で今まで活動することができました。新しく出来たクラブを一生懸命サポートして下さる ITC の方々の有り難さをひしひしと実感しております。

眉山クラブも6期目。今までがむしゃらに進んできたので、あまり周りを見る余裕はありませんでした。これからは今まで頂いた心配りを新入会員に注ぎつつ、大らかな心で楽しい例会になるよう、そして例会に参加して下さったみんなが充実して帰路につけるよう、努力して参ります。



カウンスルNo.8 横浜クラブ

会長 饗場 嗣祈子

一時は会員数が4人だけ、他クラブからゲスト参加して頂くという協力を得てのクラブ運営をしていた時期もありました。現在は8人のメンバーで少人数ならではの特徴を生かし、役職も委員会も全員参加のクラブ活動を致しております。例会での発表の機会も全員に与えられ、各人が生き生きと充実した時間を過ごしています。

横浜クラブ会員の活動は、一人の会員以外は皆夫々が仕事を持ちながらです。毎回のプログラムを通して各自が意見、考え、アイデアを述べ合うことによって自分をより成長させ、各人の世界を広げたいと願って活動しています。今期は「自己表現とプレゼンテーション」という視点からプログラムを組み、「Show & Tell」というプログラムでは各人の思い出、エピソード、芸事を通して自己をいかにアピールできるか試みました。日本語教師である会員が自分の教え子の各国留学生を招いて行う留学生スピーチは、国際的な視点に立った物の見方や考え方を知る良い機会となっています。恒例となったクリスマスオークションは、他クラブからの参加者もあり、12月例会は一段と華やかです。会員が増えるよう一人一人が機会あるごとにクラブにゲストとしてお呼びする努力をしています。



カウンスル No.4

ひろしま・安芸クラブ合同例会

「磨きあい共に成長」

ひろしま・安芸クラブ合同12月例会コーディネーター 高木 彬子

組織の質の向上を願い、お互いのクラブの良い芽を育てながら、一步一步「よいコミュニケーション力」を目指して積み重ねている、ひろしまクラブと安芸クラブ。リージョンの目標と掲げる「会員の維持と増員」の解決策の一助になればと、両クラブの壁を破り合同例会の実施に至りました。2014年12月12日(金)開催、参加者112名。先ず、ITCのトレーニングの基本を理解していただくことをコンセプトに、ターゲットを次のように決めました。

- 一. 向上心を持って一段上に挑戦する会員
- 一. 女性の力を認識していただきたい会社の上司（男女を問わず）
- 一. ITCの存在価値を理解していただきたい外部の有識階級の方々

ターゲットを明確にしたことで、プログラム「ディベート」は一段と熱が加わり、中でも今回は特に会員歴3年未満の3名のディベーターの勇氣ある挑戦の姿が光りました。「論題」の「企業は女性管理職採用にクォータ制を取り入れるべきである」も時期を得たテーマだったのでしょう。

個人の可能性を引き上げる、ITCトレーニングシステムの優れた面を多くの方々を知っていただけたことが、今後の増員に必ずつながっていくということを両クラブは共有して、今後のフォローを継続したいと考えています。





ITC日本リージョン
International Training in Communication

ITC、のぞいてみませんか？何かが見つかります

広がる友情 深まる知識 あなたを変えるきっかけに

ITCはリーダーシップやコミュニケーションの教育・訓練をする非営利組織です

日本リージョンウェブサイト（ホームページ） 会員ログインの方法

<http://www.itcjr.jp/>

- ① <http://www.itcjr.jp/> クリック！
- ② 会員専用ページ ログイン

ユーザー ID 会員番号

(わからない時は、事務局、又はクラブ会計にお聞きください)

パスワード 会員の姓のローマ字小文字 (例 nihon)

この時パスワード記憶の欄をチェックしておく
次回からすぐログインできます。

編集後記

- 編集作業では、全国のクラブの情勢を一足先に知る事が出来るので読み入ってしまう事がしばしば。校正用原稿を右へ左へめぐりながら、東へ西へ広がる会員の皆様の想いをたっぷり感じています。 樋口 慶子
- 一つ一つの原稿が集まり、校正原稿、会報へと形作られるまで、筆者・編集者・印刷所など関係者の間で行き交うメール。そのおびただしい情報量と頻度に驚きました。 伊東恵美子
- 初校を待つワクワク感！校正用の赤インクのボールペンを握りその時を待つ。編集で一番楽しみな時。けれど届いたその瞬間から持久走しながら校正へ。タイムリミットに追われつつもこの緊張感がたまらない。 渡邊 春代
- 会報2号では、8カウンスル、16クラブの会合・例会の様態を掲載しています。ここから感じるのは<ITC愛>です！熱い想いが伝わり感動！ご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。 伊藤 容子

会長テーマ字：揮毫 吉村 茂 氏

ITC日本リージョン会報 Vol.33/No.2
編集・発行：第33期 ITC日本リージョン
印刷：上野タイプ印刷(株)

ITC Pledge

ITC 宣誓

We, as members of International Training in Communication, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

我々インターナショナルトレーニング イン コミュニケーションのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

2014-2015

ITC日本リージョン声明文

Mission Statement of Japan Region

ITC日本リージョンの使命は、ITCの目的とするコミュニケーション技術と組織運営の技術を習得する機会を会員に提供してリーダーシップをそなえた成熟した社会人を養成し社会に貢献することにある。

The mission of ITC Japan Region is to present the members opportunities for quality training in communication and leadership skills which are the purposes of International Training in Communication and benefit the society by providing mature individuals.



<http://powertalkinternational.com/>